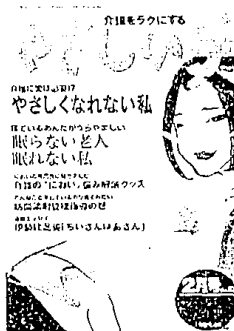


薬種商情報源

日本は超高齢&少子社会に伴い、65才以上の人口が増加し若年層が減っています。その結果、「介護」は社会的に重大な問題になっています。“介護の方法”“介護する人の心のケア”など介護するお客様へのアドバイスのヒントになる本を紹介しします。介護保険制度もまだ走り出したばかり、医薬品管理者としてお手伝いさせて頂く為に、生の声を含めて福祉事情の現状をご紹介します。

介護・ケアマネージャー紹介

やさしい手



婦人生活社

686円(税別)

偶数月号発売の介護雑誌。介護のちょっとしたテクニックを紹介したり、介護に便利なグッズの使い方、介護する人の気持ちの特集など、介護に関わる人なら気軽に読める雑誌。別冊では「おとしよりの病気と生活」など特集をまとめて編集した本が出ている。

安心介護応援ブック



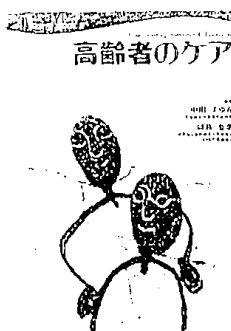
婦人生活社

やさしい手編集部編

1,500円(税別)

介護をする人が即実行できるような「具体的な介護の方法」「社会的サービスの利用方法」「便利な介護用品の使用法」「お年寄りのカラダ、病気について」などの情報が盛り込まれている。介護保険制度を積極的に利用して、介護される人には安心を、介護する人にはより楽な介護方法を知ってもらえる一冊。

高齢者のケア



学習研究社

元北里大学看護学部教授

中田まゆみ 著

新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里施設長

岡島重孝 編集

2,000円(税別)

在宅医療や看護の中でも“高齢者のケア”に関わる方の参考書。内容は「高齢者の現状と理解」「高齢者の看護の原則」「高齢者の症状、病気別ケア方法」「高齢者の疾患」に分かれており、高齢者特有のケア方法が紹介されている。

6人のケアマネージャー介護保険



KTC 中央出版

植田美津江 著

1,400円(税別)

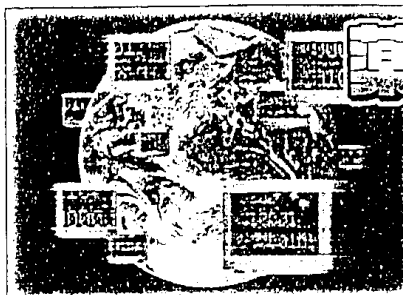
本書の副題は「日本の介護が見えてきた！」で、介護保険とともに生まれた新しい職種「介護専門員(ケアマネージャー)」の仕事を通し、介護保険の実際を浮き彫りにするほか、日本の高齢者のたくましい様子を生き生きと描きだしている。

お問い合わせ先

婦人生活社 TEL.03-3815-7486

学習研究社 TEL.03-3726-8111

KTC 中央出版 TEL.03-3342-0550



薬種商情報源

IT（情報技術）の波は、健康・医療の場でも浸透してきました。その最たるものとして、インターネットがあります。居ながらにして必要な情報をキャッチし活用することが出来てとても便利なものです。そこで店頭で利用価値のありそうな医療、医薬品関連のサイトを「A」「B」「C」とリストアップしてみました。お客様も自由に見られるホームページが多くあります。是非一度アクセスしてみてください。

「A」 省庁・研究機関・組織

JAPIC (財団法人日本医薬品情報センター)

<http://www.japic.or.jp/>

主内容：「医薬関連情報速報」「医薬文献ハイライト」に医薬に関する情報が、『特集記事一覧』には特集名、雑誌名、巻（号）の一覧や医薬文献ハイライト、情報関連誌ハイライトが表示される。情報は毎週更新されている。

注 意：会員向け情報も有り

日本中毒情報センターホームページ (日本中毒情報センター)

<http://www.j-poison-ic.or.jp/homepage.nsf>

主内容：最近の『中毒情報』や『解毒剤情報』が充実しています。一番利用できるのは「市民のための中毒の知識」。こちらは一般向けなのでわかりやすい。誤飲事故による物質の性質や対処法が簡単に解説されている。

医薬品情報ガイド (国立医薬品食品衛生研究所)

<http://www.nihs.go.jp/dig/jindex.html>

主内容：安全性・緊急情報、医薬品情報全般、病気と治療に関する情報などが見られる。病院薬剤師によるお薬相談会のお知らせなども見られる。

医薬品情報提供ホームページ (医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構)

<http://www.pharmasys.gr.jp/>

主内容：医師、歯科医師および薬剤師を対象としたホームページで、最新の医療用医薬品の添付文書情報（製薬企業）、厚生労働省から出された安全情報（厚生労働省）、製薬企業から出された安全情報（製薬企業）、副作用が疑われる症例報告に関する情報（厚生労働省）、医薬品等の回収に関する情報等が入手できる。

厚生労働省統計情報部 (厚生労働省大臣官房統計情報部)

<http://www1.mhlw.go.jp/toukei/toukeihp/index.html>

主内容：人口動態や介護、患者調査や生命表など、国が行っている健康や医療に関する統計を見ることができる。それに加え Excel などにデータとして落とし、活用することもできる。

日本大衆薬工業協会 (日本大衆薬工業協会)

<http://www.otc.gr.jp/>

主内容：一般消費者向けの薬（OTC）に関する情報や新製品の情報が見られ、製品名をクリックすると新製品の処方などの内容が見られる。

注 意：会員向けのページがあり、医学ニュースや文献検索などができる。



「B」インターネット診療サイト

日本医療相談センター(JAMEC)ホームページ (日本医療相談センター)

<http://www.zenryoku.com/jamec/>

主内容：ボランティア医師団による国民の為の真の医療を実現すべく設立された日本医療相談センター。医療者と患者との信頼を築き、双方のケアを現場の医師がどのように社会へ還元できるかを考えた結果、たどりついたのがインターネット上での公開の医療相談。

診察室に入る前に、過去に類似の質問があったかどうかを調べ、最大3項目のキーワード検索が可能。症状、病名や診療科目などを入力すると、インターネット上で診察してもらえます。

家庭の医学 インターネット版

<http://www.so-net.ne.jp/vivre/>

主内容：vivre（びーぶる）とは、生きる、生活する、暮らす、という意味のフランス語。「元気で vivre」は元気で暮らしましょう、という意味合いをこめて名付けられた。

主な項目は①「病気をさがす・調べる」②「薬を調べる」③「病院・医師を探す」④「健康情報」⑤「ネットワーク」⑥「書籍・ビデオ」⑦「談話室」⑧「専門講座いろいろ」等がある。

例えば①では、家庭の医学、病気別検索ページ、②では薬の豆知識やピルブック、③はドクターズファイル、人間ドック情報、難病・特定疾患、④健康相談室、みんなの健康、⑤家庭で出来る安心介護、糖尿病、⑥雑誌、辞書・辞典、ビデオ図書館、⑦栄養相談、禁煙するぞ、お酒減らすぞ、妊娠・出産・育児など、⑧Dr. 林のこころと脳の相談室、看護婦さんのワンポイント・アドバイス等がある。

注意：詳しい情報収集は有料となり、So-net 情報サービスへの登録手続きが必要。

メルクマニュアル医学情報「家庭版」

<http://mmh.banyu.co.jp/>

主内容：世界でもっとも広く利用されている医学書の一つであるメルクマニュアル医学情報「家庭版」のWEB版。病気の診断について明確な説明が知りたい時や、医学の専門用語を急いで調べたい時、医師など専門家と、より効果的なコミュニケーションをとりたい時に役立つ情報が盛り込まれている。

検索画面から、調べたい語句を入力して探すほかに、索引画面で語句の初めの50音から探す方法もあって使いやすい。

「C」医薬品・医学関連情報サイト

大学病院医療情報ネットワーク(UMIN) (大学病院医療情報ネットワーク)

<http://www.umin.ac.jp/index/htm>

主内容：UMIN 情報サービス、医学・生物学系の情報、研究・教育・診療活動に必要な情報が得られる。

注意：UMIN に登録（無料）すれば添付文書も検索可能。どこかの学会に所属していることが登録者条件（薬学会などでOK）。登録しなくても一般公開の学会情報などもある。

学会抄録は「一般向け」－「医学文献情報公開検索サービス」にて検索。

添付文書は「医学関係者用」－「一般公開；PRO 用」－「医学生物学系の情報」－「薬学一般」－「情報・文献検索」－「医薬品添付文書検索」にて検索。

おくすり 110 番ホームページ

<http://www.jah.ne.jp/~kako/>

主内容：病院の薬を一覧で見られ、効能なども参照できる「ハイパー薬事典」、処方薬の名前や効能を調べてくれる「おくすり鑑定申込」。よくお問い合わせのあるドーピングに関するページ、スポーツ選手への販売など気をつけて見ておきたい。注意が必要な「禁忌・相互作用薬集」など、非常に詳しい情報が見られる。

医療情報総合サイト[VOH] (株式会社テイク・グッド・ケア)

<http://www.voh.ne.jp>

主内容：①医療用医薬品情報クイックサーチ、②@nifty 医薬品情報提供サービス「マイドラッグ」等がある。①は商品名を検索、成分名を検索、両方を検索、いずれも医薬品名を全角かな英数字4文字までを入力し検索する。②は薬の適正使用を目的として、患者さん向けに“MY DRUG～家族の「おくすり手帳」～”と“MY DRUG～自分で調べる病院のおくすり～”を提供しています。

注意：メンバー登録は原則として医療従事者に限られているが、薬局・薬店など企業も登録可能。メンバー登録すると次のサービスを無料で利用できる。①医療用医薬品添付文書情報の閲覧、②同効薬検索機能、③相互作用データベース、④副作用データベース。

健康通心

ファルマグループ
がほち会員券集申!
(全国で300万人)
別冊ではポイントがまるまる1万円カード
発行しています。この機会に申し込み下さい!

くすりの
インシダ
別冊市光町8番15号
☎22-4776

あけましておめでとうございます。くすりのインシダは、
地球の首領(健康づくり)健康相談(インシダ)の一角を担っています。

郵便検診
ご健康を応援!

アルコールと保肝薬 肝臓病

肝臓が病む? SOSサインは?

肝臓は、私たちの体の中で最も重要な臓器の一つです。アルコールの過剰摂取は、肝臓に大きな負担をかけ、肝臓病の原因となります。保肝薬は、肝臓の機能をサポートし、肝臓病の予防や治療に役立ちます。

重要ポイント

肝臓が病むと起こる症状は、食欲不振、体重減少、疲労感、黄疸、尿色の変化、便色の変化、肝臓の腫れ、痛み、かゆみなどです。これらの症状が現れたら、早急に医師に相談してください。

肝臓が外傷を起す原因は?

肝臓は、肋骨の下に位置しているため、外傷を受けやすい臓器です。交通事故、落下物、殴りつけなどの外傷は、肝臓に損傷を与え、出血や破裂の原因となります。

肝臓に負担をかける生活の飲み方は?

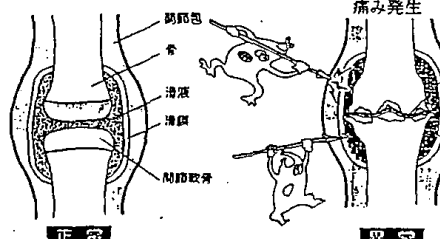
肝臓に負担をかける生活の飲み方は、アルコールの過剰摂取、糖分の過剰摂取、塩分の過剰摂取、カフェインの過剰摂取などです。健康的な生活を送るためには、適量の飲み方を心がけてください。

重要ポイント

肝臓に負担をかける生活の飲み方は、アルコールの過剰摂取、糖分の過剰摂取、塩分の過剰摂取、カフェインの過剰摂取などです。健康的な生活を送るためには、適量の飲み方を心がけてください。

痛みスツキリ

どうしてもない神経痛、関節痛、腰痛などでお悩みの方、あきらめずに一度お試しください。



コンドロイチンの最も大切な働きは、関節の潤滑作用(オイルの役割)です。コンドロイチンが不足すると関節を引き起こします。またコンドロイチンは年齢と共に体内から減少していくので摂取しない限り増えません。

腰痛・関節痛でお悩みの方に……

郵便検診

この頃は、自宅や街のおクスリやさんで「がた」や「生活習慣病」が「郵便検診」でわかるのです。そして、皆さんの健康応援団として健康管理までもしてくれるのです。

「生活習慣病」の早期発見

健康診断の検診、検診センターで検診し、検診結果を郵送して、自宅に届く。検診結果を郵送して、自宅に届く。

自宅で1分でもできる、早期発見一歩郵便検診

大分県医師会認定医療機関(大分県検診)

郵便検診、申込書(見本)

郵便検診、申込書(見本)

〒860-0008
大分県中津市2-13-30
TEL 082-930-2111
FAX 082-930-2110

郵便検診、申込書(見本)

〒860-0008
大分県中津市2-13-30
TEL 082-930-2111
FAX 082-930-2110

検診項目	検診料	検診項目	検診料
骨密度検査	¥1,200	ヘリコバクテロリ菌検査	¥3,200
大腸がん1日検	¥2,800	大腸がん2日検	¥4,000
肺がん検診	¥4,800	子宮がん検診	¥1,800
腎臓病検診	¥1,300	腎臓病検診	¥4,000
肝臓病検診	¥4,700	肝臓病検診	¥4,000
糖尿病検診	¥1,200	糖尿病検診	¥4,000
アレルギー検査	¥1,300	アレルギー検査	¥4,000
全血球算セット	¥1,800	肝臓病検診	¥1,300
腎臓病検診	¥1,300	腎臓病検診	¥1,300
肝臓病検診	¥4,800	肝臓病検診	¥1,300

くすりのインシダで申し込み致します!

くすりのインシダ

別冊市光町8番15号
☎22-4776

くすりのインシダは、地球の首領(健康づくり)健康相談(インシダ)の一角を担っています。

くすりのインシダ

別冊市光町8番15号
☎22-4776

くすりのインシダは、地球の首領(健康づくり)健康相談(インシダ)の一角を担っています。

くすりのインシダで申し込み致します!